



神奈川学園

中学校・高等学校

創立当初の校名は横浜実科女学校でした。この「實」(実の旧字)を桜の花びらで囲むことで「外は優美温雅にして、内は心の堅実なること」を象徴し、「花が実を結ぶのにあやかりたい」との願いも込められていました。戦後、校名の変更により中央の文字は「神」になりましたが、現在でもこの意匠が校風の礎となっています。